

岩谷産業株式会社

常務執行役員 九州支社長 平島 正郎

エネルギーが変わってこそ、
本当の「未来」だと思う。

イワタニの水素事業に関する
一貫通貫体制を実現

社会がどれほど快適・便利になっても、
それを動かすエネルギーが変わらなければ、本当の未来とはいえない。

限りあるエネルギーから、クリーンで枯渇しない「水素エネルギー」へ。

イワタニは、総合エネルギー、産業ガス・機械、マテリアル、自然産業の
4つの事業がその強みを生かして一体となり、
「脱炭素社会の実現」に取り組んでいます。



水素の原料調達、製造、輸送、供給、設計・エンジニアリング、法定検査、メンテナンス等、全てを担います。

●イワタニグループは、2050年度までにカーボンニュートラルを目指すことを表明するとともに、そのマイルストーンとして、国内で当社グループが排出するCO₂※について2030年度に、2019年度比で50%削減することを目指しています。電力使用による排出のほとんどが産業ガスの製造プラントによるものですのでまずは産業ガスの製造プラントにおける省エネ化やグリーン電力化を進め、加えて、全国の工場への太陽光パネルの設置やLEDなどの省エネ機器の導入を進めます。また配送の合理化を継続して進めるとともに、植林事業などによるクレジットの活用についての検討も進めます。 ※当社グループが国内で排出するScope1とScope2の合計

●豪州褐炭由来水素サプライチェーンについて日豪コンソーシアムを設立し両国政府より補助を受け、事業性調査（FS）を実施しています。

●太陽光、廃プラ、木質バイオマスを活用して水素を製造し国内の水素サプライチェーンを構築します。

